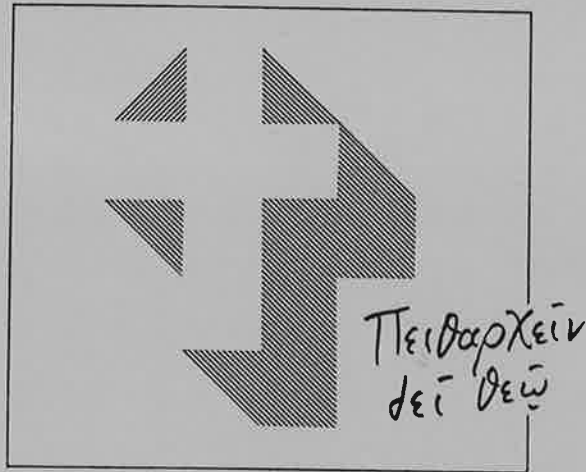


即位・大嘗祭に備えて

そのとき教会は..

Part II



❓ なぜ「大嘗祭」に反対するのですか？

❓ 「即位・大嘗祭」に対して、
教会は何をすべきでしょうか？

まえがき

「あなたはわたしのほかに、なにものをも神としてはならない」（出エジプト二〇・二三）

私たちは今、二つの大きな流れのなかで、ただ主なる神のみを神として告白する主体的な信仰を問われる時代に生を受けているのではないでしようか。

一つは価値観が多様化し、神ならぬものが容易に神に入れ代わっていく世俗主義の大きな流れであり、他の一つは日本の風土に深く根を下ろしているタテ社会的精神構造と政治とが深く癒着している大きな流れです。

特に、「皇室―神道―政治」のからみを、いかに分離し、相対化するかどうかということは、信教の自由貫徹の最後の壁とも言えます。

先に一九八九年第二回理事会では、「『即位の礼』『大嘗祭』に反対する日本バプテスト連盟理事会声明」を決議し、すでに諸教会にお知らせしました。その声明文と、今回発行されたテキストを合わせて取り上げ、学習していただくことによつて、この問題がすべての人にとつて、信仰と良心の自由を確立するために、いかに中心的な課題であるかを共感していたげるものと存じます。

イエス・キリストを唯一の主と告白する私たちが、今日の時代の大きな流れのなかで、地の塩、世の光として主に従う連帯を、いよいよ確かなものになし得ますように。

一九九〇年一月

日本バプテスト連盟理事長

岡村正二

即位・大嘗祭に備えて

そのとき教会は…

パートⅡ

- まえがき
- Q1 「大嘗祭」とは何ですか 4
- Q2 なぜ「大嘗祭」に反対するのですか 5
- Q3 「宮廷費」なら「大嘗祭」を行っても良いのですか 6
- Q4 「大嘗祭」だけでなく「即位の礼」にも反対すべきではないですか 7
- Q5 「現人神」とはどういう意味ですか。いまだき天皇がこんな名称で呼ばれるような心配があるのでしょうか 8
- Q6 憲法では「天皇は、日本国の象徴であり日本国民統合の象徴」(第一条)とされていますが…… 9
- Q7 皇位継承の問題点は何ですか 10
- Q8 前天皇は戦後「平和天皇」と呼ばれていますが本当ですか 11
- Q9 前天皇にはアジア侵略の責任はあると思うのですが、新天皇にも戦争責任はあるのでしょうか 12
- 資料・天皇ヒロヒトへ贈るバラード「このままで逝かないでください」 13
- Q10 学校において再び「記紀」神話教育が押し付けられようとしていると聞きますが…… 14
- Q11 「君が代」「日の丸」がなぜ問題なのですか 15
- Q12 英国王制と比べて、天皇の宗教的・政治的活動を正当化する議論がありますか…… 16
- Q13 天皇の「即位の礼」と米国大統領の就任式とはどう違いますか 17
- Q14 部落差別と天皇制とはどのような関わりがありますか 18
- 資料・水平社の綱領と宣言 19
- Q15 原発問題と天皇制問題は共通点があると聞きましたが 20
- Q16 いまの時代に生きるクリスチャンの心構えとしては、どのようなことが特に大切でしょうか 21
- Q17 天皇制を支えているものは何でしょうか 22
- Q18 「即位礼・大嘗祭」に対して教会は何をすべきでしょうか 23
- 資料・天皇死去に際しての日本バプテスト連盟理事長書簡「天皇の死去にあたって」 24
- 日本バプテスト連盟靖国神社問題特別委員会声明 24
- 資料・政府のヒロヒトへの弔問使節派遣について 24
- 抗議声明 26
- 資料・「即位の礼」「大嘗祭」に反対する日本バプテスト連盟理事会声明 27
- 資料・反対署名運動を推進 29
- 資料・用語解説 30
- あとがき 32
- 資料・「参考文献」「関連図書」 32

Q 1

「大嘗祭」とは何ですか。

大嘗宮

真床襲衾

A 1

「大嘗祭」は新天皇が「即位の礼」の後、「大嘗宮」において、皇祖皇宗の霊と悠紀齋田・主基齋田（パートI参照）から取られた新穀を嘗め（＝食べ）、同衾（＝真床襲衾）することによって神になると言われる神道による宮中祭儀です。

そもそも「大嘗祭」自体、中国の「道教」思想に由来するものであり、わが国固有の伝統と言えるものではありませんし、「即位礼・大嘗祭」の形式も、他の神道祭儀のように「明治」以降新しく国家神道の下に作り出されたものに過ぎません。

「大嘗祭は、稲作社会の伝統」と言いながら、工業偏重の経済政策を推進することによって、政府がわが国の農業基盤を破壊する政策を進めていることは皮肉なことと言わざるを得ません。

イザヤ 四〇・六一
ガラテヤ 四・八一

Q 2

なぜ「大嘗祭」に反対するのですか。

日本国憲法第二〇条

- ① 宗教の自由は、何人に対してもこれを保障する。いかなる宗教団体も、国から特権を受け、又は政治上の権力を行使してはならない。
- ② 何人も、宗教上の行為、祝典、儀式又は行事に参加することを強制されない。
- ③ 国及びその機関は、宗教教育その他いかなる宗教的活動もしてはならない。

A 2

「大嘗祭」は人間である天皇が神となり、同時に「祭司王」とする神道祭儀だからです。

これは、明らかに十戒の第一戒「あなたはわたしのほかに、なにもをも神としてはならない」という戒めに反しており、私たちの信仰告白の根幹にかかわる事柄だからです。

かつて天皇が神聖化されることによってあらゆる批判が封じられ、人権が抑圧され、アジアに対する侵略戦争が天皇の名によって正当化されました。この反省が憲法第二〇条「政教分離の原則」において明文化されたのです。

そして、教会も神聖天皇の前に膝を屈めたことを反省し、二度と同じ過ちを犯さないため、イエス・キリストを主と告白する者として新天皇の「即位礼・大嘗祭」に反対するのです。

出エジプト 二〇・三
ダニエル 三・一八

Q 3

「宮廷費」なら「大嘗祭」を行っても良いのですか。

「従来の大嘗祭の儀式の中身を見ますと、どうも神式でおやりになってきているようなので、それは憲法二十条第三項の規定がございませぬので、そういう神式のもとにおいて国が大嘗祭という儀式を行なうことは許されないと、うふうに考えております」（衆議院内閣委・当時の真田法制局長官答弁。一九七九年四月十七日）

A 3

政府は「大嘗祭」を公的行事とみなし、「即位礼・大嘗祭」予算だけでも「宮廷費」百億円という多額の税金を使用して行うとのこと。象徴職という公人である天皇のための行事に、国内で神道儀式を行い、そのための施設を建築する行為はまぎれもなく憲法違反です。

「大嘗宮」の用材が祭の後、神社などへ「下賜」されるという前回の例から考えて、大嘗祭がその後も国家神道キャンペーンとして用いられていくことを監視していく必要があります。

クリスチャンとしての信仰的立場からは、たとえ「内廷費」であろうと神道儀式である「新嘗祭」も公人である天皇が行うことは問題です。

イザヤ 四四・九～二〇
エレミヤ 二二・一三～一九

Q 4

「大嘗祭」だけでなく「即位の礼」にも反対すべきではないですか。

皇室典範

A 4

「大嘗祭」の問題点は指摘されても、「即位の礼」は国事として行っても構わないという風潮があります。確かに、皇室典範第二四条に「皇位の継承があったときは、即位の礼を行う」とされています。

しかし、報道されているように、旧憲法下における前天皇の「即位の礼」で使った「高御座・御帳台」を京都御所紫宸殿から運び入れて行うのであれば、明らかに宗教祭儀ですので、政教分離違反です。

天皇が高御座に立って即位を宣言するということは、「天照大神が皇孫邇々命を天つ高御座につけ、神器を授け、我が国を統治する」という神話に由来しています。この儀式は、天皇が世界に君臨する「天子」であることを意味し、神話に基づいた極めて濃い宗教性を持っているものと言わざるを得ません。

高御座・御帳台

邇々命

ダニエル 三・一～七
マルコ 一〇・四二～四五

Q 5

「現人神」とはどのような意味ですか。いまどき天皇がこんな名称で呼ばれるような心配があるのでしうか。

天皇の人間宣言（一九四六年年頭の詔書）
朕ハ爾等国民ト共に在リ、常ニ利害ヲ同ジウシ休戚ヲ分タント欲ス。朕ト爾等国民トノ間ノ紐帯ハ、終始相互ノ信頼ト敬愛トニ依リテ結バレ、単ナル神話ト伝説トニ依リテ生ゼルモノニ非ズ。天皇ヲ以テ現御神トシ、且日本国民ヲ以テ他ノ民族ニ優越セル民族ニシテ、延テ世界ヲ支配スベキ運命ヲ有ストノ架空ナル觀念ニ基クモノニ非ズ。

A 5

『広辞苑』によると、「現人神、神は隠身を常とするが、人の姿になってこの世に現れた神とするところから……天皇の称」とあります。これを明治憲法では、「天皇ハ神聖ニシテ侵スヘカラス」（第三条）と定めています。しかし、前天皇は、敗戦直後の年頭詔書で、いわゆる人間宣言をして天皇が「現御神」ではないことを自ら表明しました。

天皇の「即位礼・大嘗祭」には、天皇が神になるとする神道の考えを、国家的なものにしようとする狙いがあります。このことは「現人神」と呼ぶ考え方が存続していることを物語っています。

聖書では神と人間が明確に区別されており、人間の都合で人間を神にすることは絶対にありえません。

ヨハネ黙示録一三章
使徒行伝 一四・八一―五

Q 6

憲法では「天皇は、日本国の象徴であり日本国民統合の象徴」（第一条）と言われていますが…。

日本国憲法第九九条
天皇又は摂政及び国務大臣、国会議員、裁判官その他の公務員は、この憲法を尊重し擁護する義務を負ふ。

A 6

「天皇は国政に関する権能を有しない」（第四条）であるとするなら、非政治的な存在でなければなりません。人間が非政治的であり続けたり、いろいろな考えをもった国民の統合の象徴であることは不可能なことです。天皇制についても、天皇元首化を望む人から、天皇制を廃止して共和制を望む人たちまでいろいろな考え方をする人がおり、それらの人間の思惑と結びついて天皇の言動は、政治的に機能せざるを得ません。

一九八九年一月九日「朝見の儀」において三権の長を前に、新天皇は、天皇になって初めての公式発言の中で「日本国憲法を守り」と発言しました。まったく当然のような発言ですが、これは実に天皇の政治的発言と言えるでしょう。「憲法を改める」ことを決まりとしている自民党の立場に立てば、皮肉にも反自民的政治的発言になります。

マタイ 七・一五―二〇
申命記 二二・二三

Q 7

皇位継承の問題点は何ですか。

日本国憲法第一四条
すべて国民は、法の下に平等であつて、人種、
信条、性別、社会的身分又は門地より、政治
的、経済的又は社会的關係において、差別さ
れない。

A 7

天皇の皇位継承については、憲法第二条及び皇室典範第一条
に定められています。ここでは、皇位が世襲であること、そし
て皇統に属する「男系の男子」が継承することが規定されています。

戦後、皇室典範が見直されたとき、憲法第一四条「法の下に平等」
にからめてこの問題が論議を呼びましたが、明治憲法下の家父長制男
子中心主義が踏襲されました。これは、両性の平等を規定している憲
法（二四条）に違反しています。

もう一つの問題点として、皇位継承において天皇は民主的に国民に
よつて選ばれるのではなく、皇位継承順に世襲されます。これは、憲
法の本質であるところの主権在民、基本的人権の原則を犯していま
す。

ガラテヤ 三・二八
列王紀下 九・一〇

Q 8

前天皇は戦後「平和天皇」と呼ばれていますが本当ですか。

A 8

一九四七年、前天皇は密かにアメリカの対日政治顧問シーボ
ルトにメッセージを送り、アメリカの沖縄支配は日米双方に有
益であり、占領期間は二五年ないし五〇年、あるいはそれ以上を希望
すると伝えました。

一九五五年、前天皇は鳩山内閣の重光副総理が渡米するとき「反
ソ・反共の必要と占領軍の撤退の不可」をダレス國務長官に伝言する
よう依頼しました。

一九六五年以降、前天皇は自衛隊幹部と定期的に接触し、七三年に
は増原防衛庁長官に対して「旧軍隊のよいところを見習ってしっかり
やるように」と言つて激励しました。

これらの発言からも前天皇が「平和天皇」と呼ばれることはとんで
もないことです。

イザヤ 三〇・一
イザヤ 三一・一三

Q

前天皇にはアジア侵略の責任はあると思うのですが、新天皇にも戦争責任はあるのでしょうか。

A

新天皇自身の直接的な「戦争責任」を問うことは難しいでしょう。しかし、直接的に関与していないからといって新天皇の「戦争責任」が無いわけではありません。新天皇は前天皇が責任回避したこの問題を引き継いでいかななくてはならないのです。それは、戦後世代が大半を占めるようになった現在の日本人が、あの侵略戦争は私には全く関係が無いとは言えないのと同じことです。現に侵略されたアジアの民衆の心には今も深い傷が残っています。

新天皇は前天皇について「平和を大切に考えていらっしやいました」と答えています（一九八九年八月四日記者会見）。

天皇の名において「平和」という言葉を用いてアジア侵略をした事実を消し去ることは出来ません。

出エジプト 二〇・五
エレミヤ 三六・三〇

天皇ヒロヒトへ贈るバラード

「このままでは逝去ないでください」

作・K・SOUTOPO
訳・木村 公一

日本バプテスマ連盟
インドネシア派遣宣教師

覚えますか あなたがアジアの民に向かって 宣戦の布告もなしに 侵略しはじめた日のことを

聞えますか ジャングルの奥で 死んだ母親の乳房を求めて泣き叫ぶ幼な子の声が

見えますか 菊花の紋章をつけた兵士たちが 恐怖に震える乙女らの胸に銃剣を突き付け

衣服を剥がしているありさまが

感じますか 焼き討ちにあった村々の子供たちが 煙火の中で炎を吸い込みのたうち廻る苦しみを

誰でしょう アジアの大地を民衆の血で染めあげたのは いまその大地が 口をあげてあなたを飲み

込もうとしています。

陰府路（よみじ）へ下る前に アジアの若者たちに向かって証して下さい いかにも上手に責任を免れ

て延命できるかではなく ひとはいかにして責任ある人生を暮引きすべきかを

最期の許し乞いを あなたの軍隊によって犯されたアジアの民に哀号して下さい。

そうすれば 見舞いの記帳に長蛇の列をつくるおじさんやおばさんも 少しは我身を振り返るでしょう

そうすれば 二重橋の前で宮城遙拝紛（まが）いなことをなさるお兄さんやお姉さんたちも 少しは

考えてくれるでしょう。

このままでは逝去（いか）ないでください

世界一高価な宮城に住むあなたにも

聞こえたはずで 幼な子たちの叫び声が

見えたはずで 凌辱された乙女たちの姿が

感じたはずで のたうち廻る子供たちの苦しみを

覚えますか あなたはアジアの民に対し 未だ敗戦の「ハ」の字も宣言されていないことを

◀天皇の名により焼きうちされた韓国チエム教会



Q 10

学校において再び「**記紀**」**神話教育**が押し付けられようとしていると聞きますが……

学習指導要領

A 10

その通りです。一九八九年三月一日に告示された学習指導要領には「古事記、日本書紀、**風土記**などの中から適切なものを取り上げること」が新たに挿入されました。

これは、自民党の教科書問題を考える議員連盟（林健太郎座長）が文部省に対して、第一に**神武天皇**を入れよ、第二に古事記・日本書紀の神話伝承の教える箇所を明記せよ、という二つの要求のひとつに文部省が答えたものです。教科書では、改憲を目的とする「日本を守る国民会議」が編集を推進した『新編日本史』にすでに日本の建国伝承として**神武天皇**が記載されています。

戦前の神話教育の再現を許してはなりません。



▲天皇の写真(御真影)を納めた奉安殿

ルカ 一一・二四～二六
第二テモテ 四・三～四

新編日本史

日本を守る国民会議

Q 11

「君が代」「日の丸」がなぜ問題なのですか。

A 11

「君が代」の歌詞は「天皇の御代が千年も万年も続いて、お栄えになるように」という意味です（一九八五年文部省統一見解）。**天皇**賛美が主権在民の民主主義に反することは明らかです。

「日の丸」はアジアの人々にとって侵略軍の旗であり、ある朝鮮人は「日の丸を見ただけで胸がむかつく。日の丸は日本の侵略のシンボルです」と言い、沖縄の人は「日の丸」を「血の丸」と呼んでいます。ドイツもイタリヤも敗戦後に侵略戦争の反省を明確にするために、それまでの国旗・国歌を改めました。わが国ではそれらを残しただけでなく、学校で強制し、従わない教員が処分される状況になっています。これは「思想・良心の自由」の明白な侵害です。

「日の丸」も「君が代」も国旗・国歌であるという法的根拠はないにもかかわらず、文部省などがそう呼んでいることは誤りです。

詩篇一四九
出エジプト 一七・一五

Q 12

英国王制と比べて、天皇の宗教的・政治的活動を正当化する議論がありますが…

王権神授説

A 12

英国ではかつてチャールズ一世が「王権神授説」おうけんしんじゆせつを唱えましたが、それはあくまでも神のもとでの世俗的権力を意味し、彼はピューリタン革命によって処刑されました。王制復古後、民衆によってジェームス二世はフランスに追放されました。これに対し、天皇は大嘗祭を通して神格化されると言われ、天皇への批判はいまだにタブー視されています。

天皇は神道の祭司王として「即位礼・大嘗祭」を行おうとしていますが、他方、エリザベス女王はカンタベリー大主教によって戴冠されていますが、あくまで一信徒として礼拝に出席します。

万人祭司制を唱え、神の前における万人の平等を主張するバプテスマにとって、祭司王という存在は認められないことであり、王制の存在そのものも問題とせざるを得ません。

出エジプト
士師記 一九・六
八・二三

Q 13

天皇の「即位の礼」と米国大統領の就任式とはどう違いますか。

A 13

米国大統領の就任式では大統領は聖書に手をおき、宣誓を行います。大嘗祭の推進論者はこれを引き合いに出して「キリスト教国にも神の名による即位式や就任式があるではないか。それが宗教的でありながらも習俗・習慣に基づいた伝統的儀式として認められているのだから、日本にも独自の伝統に基づいた宗教的な色彩のある儀式があってもよいのではないか」という風に主張しています。これは全くおかしい話です。米国大統領は天皇のような世襲制によって継承されるのではなく、国民の選挙によって選ばれます。天皇は国家神道の大祭司という宗教性を担っているのに比べ大統領はあくまでも世俗的権力にすぎません。

政教分離の観点からは、米国大統領が聖書に手を置くことも、もちろん問題です。

サムエル上 一一・一五
サムエル上 一三・八一―一五

部落差別と天皇制とはどのような関わりがありますか。

松本治一郎



部落解放運動の父と呼ばれた松本治一郎は、天皇制と部落差別の関係を「貴族あれば賤族あり」と的確に表現しています。

人に貴い人と賤しい人があるという観念は、天皇制の律令的身分秩序によって作り出されたものです。

豊臣・徳川初期の幕藩体制は、いわゆる士農工商という厳しい身分制度のもとに、百姓・町人の不満と抵抗をおさえるために、「エタ・非人」と呼ばれる被差別部落を設定しました。

「明治」以降も政府は、天皇を神格化し、被差別部落をその対極において、この支配体制を存続させ、差別を助長しました。

天皇賛美と天皇制強化がもくろまれていた中で、現在も、就職、結婚などにおいて、部落差別が行われています。聖書はこのような差別を許していません。

アモス 二・六―八
ヤコブ 二・一―九

水平社の綱領

- 一、我々特殊部落民は部落民自身の行動によって絶対の解放を期す
- 一、我々特殊部落民は絶対に経済の自由と職業の自由を社会に要求し以て獲得を期す
- 一、我等は人間性の原理に覚醒し人類最高の完成に向って突進す

水平社宣言

全国に散在する我が特殊部落民よ団結せよ。

長い間虐められて来た兄弟よ、

過去半世紀間に種々なる方法と、多くの人々によってなされた我等の為の運動が、何等の有難い効果を齎らさなかつた事實は、夫等のすべてが我々によって又他の人々に依つて毎に人間を冒瀆されていた罰であつたのだ。そして、これ等の人間を動るかの如き運動は、かへつて多くの兄弟を墮落させた事を想へば、此際我等の中より人間を尊敬する事によって自ら解放せんとする者の集団運動を起せるは寧ろ必然である。

兄弟よ。

我々の祖先は自由、平等の渴仰者であり、実行者であつた。陋劣なる階級政策の犠牲者であり、男らしき産業的殉教者であつたのだ。ケモノの皮剥ぐ報酬として、生々しき人間の皮を剥取られ、ケモノの心臓を裂く代価として、暖かい人間の心臓を引裂かれ、そこへクダラナイ嘲笑の唾まで吐きかけられた呪はれの夜の悪夢のうちにも、なほ誇り得る人間の血は、涸れずにあつた。そうだ、そうして我々は、この血を享けて人間が神にかはらうとする時代にあつたのだ。犠牲者がその烙印を投げ返す時が来たのだ。殉教者が、その荆冠を祝福される時が来たのだ。

我々がエタである事を誇り得る時が来たのだ。

我々は、かならず卑屈なる言葉と怯懦なる行為によって、祖先を辱しめ人間を冒瀆してはならぬ。そうして人の世の冷たさが、何んなに冷たいか、人間を刺はる事が何んであるかをよく知っている吾々は、心から人世の熱と光を願求礼讃するものである。

水平社はかくして生れた。

人の世に熱あれ、人間に光あれ。

一九二三年三月三日

Q 15

原発問題と天皇制問題は共通点があると聞きましたが。

A 15

「地獄の王の元素」といわれるプルトニウムなどや危険な核廃棄物の盗難やテロを防ぐ名目で、原子力産業社会はどうしても管理体制を強めざるを得ません。それは警察国家、ひいてはファシズムにつながり、天皇中心の行事で見られる過剰警備体制や人権侵害事件などと共通しています。

また、科学技術万能とする人間の過信が生み出した原発と、人間を神としようとする天皇制の間には、人間の傲慢さという共通点があります。

原発事故が起こった「チェルノブイリ」という地名は、たまたまヨハネ黙示録にある「苦よもぎ」から来ていますが、神ならざるものを神とすることによって神の裁きである「苦よもぎ」が与えられないように求めたいものです。

創世記
ヨハネ黙示録 一・一―一―九
八・二〇―二―

Q 16

いまの時代に生きるクリスチャンの心構えとしては、どのようなことが特に大切でしょうか。

A 16

時代の「見張り人」として「たえず目をさまして」新天皇体制の動きを監視し、天皇が政治に口を出したり、憲法六条・七条に定められた国事行為以外の行動をする場合には批判し反対することが大切です。天皇の訪韓・訪中の計画が発表されましたが、このような皇室外交も政治的なもので憲法違反です。

今後は新しい時代に即応した民主的なイメージを与える天皇制が巧みに作られ、その中で国民が翼賛的よくさんになる危険が大きいと思います。私たちは自分自身がある中で国民に取り込まれないように気をつける必要があります。

わが国の経済侵略からの解放を求める世界、とりわけアジア民衆の動きの中に神の働きを読み取り、その視点からわが国の問題を考えることが大切です。

エレミヤ 六・一七
マルコ 一三・三三

Q 17

天皇制を支えているものは何でしょうか。

A 17

「日本には一木一草いちもくいっそうに天皇制がある」と言われています。政治権力が天皇制を利用して支えていることは明らかですが、それだけでなく日本社会のいたる所に天皇制を支える意識や人間関係があります。例えば集団の中で、リーダーが「小天皇」になって他の人を抑圧し、集団を私物化したり、人々がリーダーの権威に依存して自らの自立を放棄している場合がしばしばあります。

教会ではどうでしょうか。み言葉に従うのではなく、義理人情や恣意的判断が人間関係を支配し、事柄を曖昧あやふにし、責任を不明確にするのも天皇制的性格です。このような社会を変えるために、クリスチャーは創造と歴史の主を信じ、人間が人間として人間らしく生きることによって相互に人権を尊重する平等な関係を作ることが大切です。

出エジプト 二〇・一一―一七
出エジプト 二四・一一―一七

Q 18

「即位礼・大嘗祭」に対して教会は何をすべきでしょうか。

A 18

前天皇死去のとき教会は、自粛ムードに比較的巻き込まれる機会が少なかったといえるでしょう。それでもきわめて露骨ろうこくに「葬場殿そうじょうでんの儀」などによって政教分離原則が犯され、報道自主規制・過剰警備などを通して言論および市民生活の自由が制限されました。ましてや「即位礼・大嘗祭」では、その時と比較にならないほどの多くの奉祝行事やイベントが予測されます。

このような中で、私たちはクリスチャーとしての信仰告白を貫き、次のような具体的な行動を取りましょう。

- ・ 私たちの信仰と天皇制について、教会や地方連合などで学習する。
- ・ あらゆる機会に天皇の神格化に抗議する。
- ・ 教会として反対声明を出し、抗議の集会を主催したり、参加する。
- ・ 『大嘗祭』反対の署名活動を広く教会内外で推し進めて行く。

出エジプト 三二・一五―二〇
マルコ 一一・一五―一八

天皇死去に際しての 日本バプテスト連盟理事長書簡 「天皇の死去にあたって」

天皇が亡くなられた時にあたり、ひとりの人の死を悼むとともに、この時が、アジアの多くの隣人に悲惨な犠牲を強いてきた「昭和」を総括すべき大切な時となり、私たちの国が主の心こころにかなう新たな歩みへと向かう転機となるように願ってやみません。

しかしながら、神道にかかわる伝統の踏襲と結び付いた天皇の葬儀と皇位継承の儀式が国事として行われることは、政教分離、信教の自由を脅かすものであり、さらに新元号の制定、並びに弔旗掲揚、歌舞音曲をさしひかえることなどの政府の決定、通達などは、天皇を再び現人神化する虞があると云わざるを得ません。

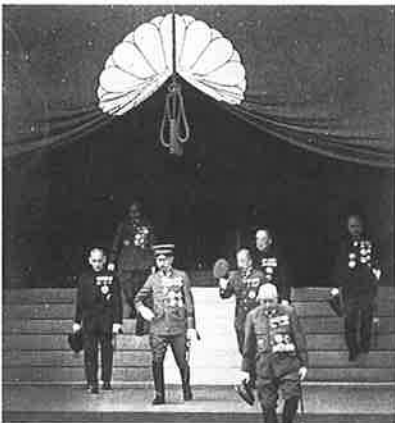
私たちは、「あなたはわたしのほかに、なにもものをも神としてはならない」(出エジプト記二〇・三)とのみ

言葉に固く立ち、政教分離、信教の自由、良心の自由がつらぬかれ、すべての人が、ただ神のみを神としてあがめ、まことの神にのみ栄光を帰するこゝとができるようになるために、いよいよ福音宣教の使命に応えていきたいと願ってやみません。

一九八九年一月七日

日本バプテスト連盟

理事長 岡村正二



日本バプテスト連盟 靖国神社問題特別委員会

声 明

去る一月七日早朝、前天皇が死去しました。

旧憲法下において陸海軍の統帥権を有する者として天皇の太平洋戦争開戦時の責任、国体護持に固執して降伏を引き延ばし、その結果悲惨な沖縄戦、広島、長崎への原爆投下を招致した責任、そしてなによりも一五年におよぶアジア侵略が天皇の軍隊によって行われたことへの責任に対して明確な謝罪もなく死去したことは、「朝見の儀」の新天皇の言葉や竹下首相の「謹話」に見られるような歴史への無反省を生み出し、ひいてはかねて私たちが予想したようにマスコミによる天皇賛美および「昭和」史の美化の洪水を巻き起しています。

この現実には私たちが口を閉ざすことは、先に一九八八年第四二回年次総会において「戦争責任に関する信仰宣

言」を採択し、それを自らの課題として問い続けている私たちにとって事柄を曖昧にすることを意味します。

このような状況の中で、政府のなした対応は明らかに宗教祭儀である「剣璽御ノ儀」を「剣璽等承継の儀」とすることによって国事行為として行い、新天皇の即位を憲法の精神に基礎づけることをせず、神話に基礎づける誤りを犯しています。これは明らかに政教分離原則違反です。

さらに、政府は「大喪の礼」も国事行為として行うとしています。これに前後して行われる「葬場殿の儀」と「陵所の儀」が皇室祭儀である以上、その一連の儀式の中で「大喪の礼」だけを幕一枚で宗教でないと言いくるめることはできません。これはかつて私たちが抗議し、そのことによってその後変更された一九六四年八月一日靖国神社において行われた「全国戦没者追悼式」を幕一枚で隔て、非宗教的式典と主張した愚挙と同じ手法です。マ

スコミをも利用した、笑顔の天皇制キャンペーンを伴う政府のこのような政教分離原則をなし崩しにしていく動きは、差別と無責任体制を正当化する天皇制の存続そのものを自由に問うべき機会を奪い、むしろ全政治権力強化のために利用することに他なりません。

「平成」という新元号の制定も、差別と抑圧の歴史を持つ「昭和」を忘れさせ、経済繁栄維持の条件としての「平和」追求という美名のもとに、国民の批判精神と言論の自由を奪い、天皇の名によって、国民を「平定」支配すを試みます。一九七九年、すでに明らかにしたように「元号」は天皇による時間と空間の支配に他なりません。私たちはこのような「元号」を使用しないように改めて呼びかけます。

来年一月に即位式と共に行われると予測される「大嘗祭」は、即位した新天皇が「現人神」になる重要な宗教儀式であると言われています。天地の

創造主である神を信じ、イエス・キリストを主とする私たちはこの世のものを神とするいかなる試みにも反対します。それゆえ私たちは政府が「大嘗祭」を国事行為として執り行わないように要求します。

私たちは、日本政府が政教分離原則を堅く守り、少数者の信教・良心の自由を守り、人権を尊重し、隣国の民衆と共に歩む真の民主的な国になるために私たちは戦い続けることをここに表明いたします。

「それは、イエスの御名によって、天上のもの、地上のもの、地下のものなど、あらゆるものがひびをかかめ、また、あらゆる舌が、イエス・キリストは主である」と告白して栄光を父なる神に帰するためである」(ピリピ二・一〇～一一)

一九八九年一月一〇日

日本バプテスト連盟

靖国神社問題特別委員会

委員長 藤田英彦

政府のワロントへの 弔問使節派遣

ワロント

ひとりの人間の死に対し丁重な弔意をあらわすのは東洋の古い美風である。特にその人が一国の最高の統治者である時、その国民にも慰めを送るのふさわしいことである。

しかし、日本国王の死の知らせに接した韓国国民の心情はたいそう複雑である。日本帝国主義の侵略の犠牲になった東南アジアのあらゆる国々の国民も同じ感慨を抱いているであろう。

彼は三・一独立運動の際、数多くのキリスト者たちを逮捕、投獄させ、はなだしくは、教会堂とともに、火で焼き殺すことまでした。さらに神社参拝を強要して信仰を蹂躪し、日本教会にわれわれを合同させるという蛮行をほしいままにしたからである。

われわれすべては、日帝三六年間の収奪の被害者であり、解放後も加害国

家と平等な国交を結ぶために、われわれが身をもって闘わねばならなかった。

世界平和を破り、覇権主義と植民地主義の化身であった日本国王ヒロヒトは遂に真実な悔い改めなく世を去ってしまった。

もちろん、良識ある一部の日本国民が自分たちの世紀的な罪を悔い改め、日本の行くべき正しい道を提示し、あえて苦難を引き受けていることをわれわれは知っており、彼らに深い同情と激励を送る。

しかし、彼の生涯の最後の数か月間、日本の一部国民たちが、帝国主義時代の再現を企て、反平和、反人類的な日本の全盛時代をなつかしむ姿を恥ずかしげもなくさらけだしたことにについて、われわれはまことに遺憾に思っている。

このようなときに、政府当局が、国務総理を弔問使節として送ると発表したことは、われわれ国民を激しく憤ら

せるものである。東南アジアの諸国が弔問使節を格下げしたり、あえて取り消したりしていることは、たいへんな違いである。

われわれは、国務総理を弔問使節として送ることに、はつきりと反対する。過去の蛮行を悔い改めずにいる日本との関係で、政府は自主国家であることを今こそ明らかにしなければならず、日本国との外交よりも、国民の自尊心をいっそう大切にしなければならぬからである。

一九八九年一月二十四日

韓国基督教協議会

会長 金 成洙

抗議 声明

イエス・キリストを主と告白する私たちは、バプテスタの先輩たちがその歴史の中で闘いつつてきた、「信教の

自由」・「政教分離」の考え方を信仰の遺産として誇りに思い、日本バプテスタ連盟の信仰宣言の中で次のように宣言しています。

「国家も神の支配のもとにある。国家は救いに招かれていないすべての人間の尊厳を守るべきであるが、決して良心の主となることはできない。良心の主は神のみである。私たちは信仰による良心の自由および政教分離の原則を主張する」。

さて、この度の天皇代替わりに伴う諸行事・儀式において、政府が行った、あるいは行おうとしている次の事柄などは、明らかに私たちが大切にしてきた「政教分離」の原則を踏みこむるものであります。

一、神道儀式である「剣璽等承継の儀」を国事行為として行ったこと。

二、国事として行われようとしている二月二四日の前天皇の葬儀の中で、皇室の私的葬儀式である「葬場殿の儀」に鳥居を建てることの決定に政府

が関与したことなど。

この様な一連の政府の対応は、日本国憲法を守るべき政府自らが、民主主義の根本原則である「信教の自由」を脅かし、憲法そのものを空洞化し、民主主義を破壊しようとするものであることを憂い、強い疑義をもって抗議します。

さらには、新天皇が現人神になるとされている神道儀式「大嘗祭」をも、政府は国事行為として行うために現在その準備を進めていると言われますが、私たちは「大喪の礼」と同様、政府が天皇代替わりに伴う皇室の私的葬儀式との関わりにおいて政教分離原則を厳格に守るよう強く要望します。

日本政府がすべての日本国民と世界の人々、とりわけアジアの人々に対して奉仕しようとする崇高な決断へと導かれますようにと祈りつつ。

一九八九年二月二〇日

日本バプテスタ連盟

福岡地方連合臨時総会

「即位の礼」「大嘗祭」に 反対する

日本バプテスタ連盟理事會声明

私たち日本バプテスタ連盟理事會は、政教分離と主権在民を徹底させる立場から、「即位の礼」「大嘗祭」に反対することを表明します。

昨年九月の天皇重体報道以来の自粛キャンペーンと、戦争責任を無批判のまま展開されたマスメディアによる天皇賛美は、侵略戦争の犠牲者になったアジアの人々を始めとする世界各国からの怒りの抗議を引き起こしました。

一方、国内においても本島長崎市長などの「天皇の戦争責任」発言や明治学院大学などの良心的な発言がありましたが、それらの発言に対し「思想・良心の自由」を押しつぶそうとする暴力が続きました。

前天皇の死に伴う「朝見の儀」の新天皇発言における歴史への無反省、「大喪の礼」「葬場殿の儀」において公然と行なった宗教的活動、自衛隊の儀

私たちは、大嘗祭を国の行事にし、国費を使用することに反対します。

1990年秋に、新天皇にかかわる即位の礼および大嘗祭が予定されています。これらは、天皇の「特別な地位」を内外に認めさせようとする儀礼です。とりわけ大嘗祭は、天皇が新しく皇位を継承したとき、皇祖の霊を受け継ぐものとして、もっとも重要な皇室神道の儀礼とされています。

この特定の宗教儀式に政府がかかわることは、国家と宗教の分離規定（憲法の政教分離原則）に違反します。さらにそのような大嘗祭が、皇室固有の宗教儀式であることは明らかですから、これに、国費を使用することは、同様に、政教分離原則の規定の趣旨に反します。

なお、国費を使用しない場合でも、皇室財政に対する無制限な「民間の援助」は、公私をあいまいに使用する最近の皇室財政の問題同様に、憲法・法律などで厳に慎むべきこととされています。

1. 政府が、大嘗祭にかかわることに反対します。
2. 大嘗祭に国費を使用することに反対します。

内閣総理大臣 海部俊樹 殿
内閣官房長官 森山真弓 殿

- ◆用紙申込先 〒169 東京都新宿区西早稲田2-3-18
TEL 03(5273)8256
日本キリスト教協議会内
大嘗祭問題署名運動センター
- ◆送金先 NCC大嘗祭問題署名運動センター
(郵便振替 東京8-418606)

募金目標500万円

仗参加、過剰警備、教育現場における、半旗・黙禱・訓話等の強制、指紋押捺拒否者らの人権を踏みにじった天皇の名による恩赦など、天皇制にまつわる諸悪の現象が噴出するのを私たちは目の当たりにしました。
過去の歴史において、天皇が神になり、天皇の名によって信教の自由をはじめとする人権が蹂躪され、侵略戦争が引き起こされたことを私たちは、忘れることができません。
来年秋、諒闇があけ「悠紀田・主基田」の稲刈りを待って「即位の礼」「大嘗祭」が行われようとしています。
「即位の礼」は、天皇が天皇の位についたことを正式に天下内外に向けて広く宣言する国家的儀式とされていますが、その本質は天皇が自ら高所に立ち、全世界を見下ろしながら自らの優位性を「臣民」並びにアジアを始めとした世界に宣布することに他なりません。

これはまさしく、前天皇以来引きずっている戦争責任を無視するものであり、国民統合の象徴としての新天皇の新たな「八紘一宇」精神の再現を意味することであり、私たちは、このような「即位の礼」を認めることはできません。
「大嘗祭」は、天皇を神とし同時に祭司王とする神道儀式であります。今年一月の代替わり以降、新天皇はあたかも民主的であるかのような装いを見せていますが、「大嘗祭」を挙行しようとする一連の動きは、明らかに天皇を「現人神」として国民に印象づけようとするものであり、これに政府が関与することは明白な憲法第二〇条の政教分離違反です。
このような明白な宗教儀式に宮廷費・内廷費のいかんを問わず国民の税金を支出することは憲法第八九条で言われている「公の財産等の宗教用途提供の制限」に違反します。
「大嘗祭」が、アメリカ大統領就任

式や、イギリス国王の戴冠式に擬せられて語られることがありますが、人間を神にまつりあげる「大嘗祭」と、人間が人間として大統領・国王となることは大きく異なります。人間が神になるとき常に過ちを犯してきたことは歴史の事実です。
天地の創造主である神を信じ、イエス・キリストを主と告白する私たちはこの世のものを神とするいかなる試みにも反対します。
私たちはかつて天皇の前に膝を屈め、それによって韓国を犯したアジアの人たちに大きな罪を犯したことを深い痛みをもって悔い改めるものがあります。
日本バプテスト連盟は、この同じ過ちを繰り返さないために新天皇の「即位の礼」「大嘗祭」に強く反対します。

一九八九年十一月八日
日本バプテスト連盟理事会

用語解説

おうけんしんじゆせつ【王権神授説】

王の権威は、神から授与されたものであるという説。帝王神権説ともいう。最初カトリック教会の立場から唱えられ、教会の権威が俗権の上にあるとの主張であったが、ヨーロッパ諸国の王権が確立強化するにともない、民衆の抵抗権の排除と王権への服従を要求するために利用された。

がくしゆうしどうようりよう【学習指導要領】

第一回は一九四七年三月に文部省から出された。これは学習の手引き・指導の参考例であったが、一九五八年の改訂の際、法的拘束力を持ち指導要領によらない教育は違法と改められた。教科書は学習指導要領と検定によって二重に縛られている。次は「教育勅語」か？

こうしつてんぱん【皇室典範】

皇位継承・皇族・摂政・皇室会議その他皇室に関係ある事項を規定した憲法の下にある法律。一九四七年憲法と同時に制定。旧皇室典範は「大日本帝国憲法」以上とも言える不可侵領域の法律であり、未成年天皇の保育係「太傅」、我が国一の大地主たるゆえんの「世伝御料」、皇族に対する訴訟懲戒規定の「皇室訴訟及懲戒」などが含まれていた。

しんべんにほんし【新編日本史】

戦後始めて登場した「皇国史観」高校用歴史教科書。一九八二年文部省の高校用歴史教科書検定において、歴史的事実である中国などへの我が国の「侵略」を「進出」と書き換えられたことに端を発し、中国・韓国を初めとした各国から批判の声が起り政府は教科書の記述の「是正」を約束した。これらの事態に対し「日本を守る国民会議」などは「土下座外

交」と政府を非難すると共に、皇国史観を全面に押し出した高校用歴史教科書の出版を計画し一九八六年出版されたもの。

じんむてんのう【神武天皇】

母が海神でワニの化身である妃玉依姫命（タマヨリヒメノミコト）。初代天皇と言われるが当然実在しない。神話では金の鷄が先導して「大和」を武力侵略したところから、戦前の軍人では最高の榮譽とされた「金鷄勳章」が制定された侵略天皇の象徴。皇居を橿原宮に定めたという説話から、一九一七年、神武天皇陵を見下ろす位置にあるという理由で、畝傍山麓の被差別部落に対し強制移転が行われた。旧紀元節は神武天皇即位の日なるものを強引に計算して二月一日としたものである。

だいじようきゆう【大嘗宮】

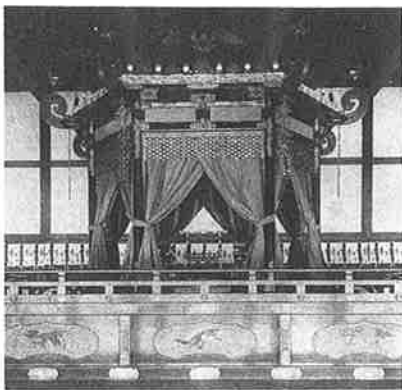
一九二八年に行われた前天皇の時の大嘗宮は、東に悠紀殿、西に主基殿（東西

約八m南北一三m）、その他廻廊、

膳舎からなり、皮を削らないままのクヌギの丸太をもって大嘗祭の一週間前に建設され、大嘗祭後直ちに解体される。天皇が廻廊を移動する時の行列の姿は、邇々藝命の「天孫降臨」時の行列を模しているとの説もある。

たかみくら【高御座】

いわゆる「玉座」と一般に言われるもの。天皇の位そのものを指しているとも言われる。奈良時代においては、天皇は高御座についてはじめて「現神御宇天皇」（アキツミカミトシロシメスメラミコト）と宣言し、その時天皇は皇祖神と同じ立場にあると考えられた、八角形三層約六・五m四方、高さ約三mの壇の上にある宗教性を兼ね備えた座。今回これを京都から輸送するための経費が三億円。皇后用は「御帳台」と呼ばれ、大きさは十分の一。



▲高御座

にぎのみこと【邇々藝命】

天照大神の孫、海彦・山彦の父と言われる神話上の神。天照大神が邇々藝命に高天原から日向の高千穂に「天孫降臨」するとき天照大神より「葦原の子孫の王なるべき地なり。なんじ皇孫、ゆきて治めよ。皇威の盛んなること、まさに天壤と窮り無かるべし」という「天壤無窮」の神勅と三種の神器を受けたとされる。

にほんをまもるこくみんかいき【日本を守る国民会議】

元号法制化（一九七九年）運動をきっかけとして一九八一年に結成された「英霊に應える会」と表裏一体の組織。運営委員長に黛敏郎。「皇室・憲法・教育防衛」などに関して右翼とは違った形の運動を行っている超タカ派組織。「大嘗祭」についても『大嘗祭の意義を啓蒙し、新帝陛下の御即位を奉祝する国民運動』を推進している。

まつもとじいちろう【松本治一郎】

部落解放全国委員会（のち部落解放同盟と改称）中央執行委員長。参議院副議長の時、天皇の「拝謁」時の「カニの横這い拒否事件」で有名。またこおふすま【真床襲衾】真床追衾とも書く。布団のこと。大嘗宮において天皇は、真床襲衾にくるまり神とともに寝ることによって皇祖皇宗の天皇霊をうけ現人神になるといわれる。

あとがき

前天皇の重体が伝えられ全国に「自粛ムード」が広がり始めた時、私たちは『天皇の代替わりに備えて―その時教会は…』即位・大嘗祭・現人神』をまとめた。それはとりあえず、日本バプテスト連盟諸教会の靖国神社問題に対するこれまでの取り組みに続くものとして、当面の運動の資料にというつもりであった。ところが、われわれの予測をはるかに超えて、『そのとき教会は…』は、教派を超えてキリスト者たちの間に広がり、更にキリスト者以外からも注文があつてわたしたちを喜ばした。かつて教会は、天皇の死に際して「諒闇」の喪に服し、天皇神格化の動きに沈黙しただけでなく、自ら天皇制へと擦り寄ってゆき、それがやがてこの国をアジア侵略へと向かわせていったという苦い歴史の反省をもつ。私たちは、再びこの同じ過ちを主なる神の前に冒さないようにと「天皇代替わり問題」に対する取り組みを始めたのである。それは遅々たる歩みであり、いと小さき声であるが、この取り組みの中で確かに「戦争責任」の問題を自らのこととして受け止め、今、声を挙げておかなければという者たちが各地に起こっていることを感ずるのである。

『パートII』も「大嘗祭」に際し、天皇神格化との取り組みに資するものとなればと願うものである。

一九九〇年一月

靖国神社問題特別委員会委員長 藤田英彦

【参考文献】

*日本バプテスト連盟

(靖国神社問題特別委員会) 発行

- (1) 『わかれ道に立ってよく見』
パートI (戦前の『教師の友』などの資料) 一九八六
- パートII (一九四〇年一月日本バプテスト基督教団組織総会記録) 一九八七
- パートIII (ヤスクニ年表・連盟年会決議) 一九八七
- パートIV (『天皇の死・即位・大嘗祭』論集) 一九八九
- (2) 『中谷裁判』判決から、天皇代替わりへ』 一九八八
- (3) 『そのとき教会は…』 一九八八

【関連図書】

- (1) 『いまなぜ大嘗祭か』
日本基督教会靖国委 一九八九
- (2) 『なんで大嘗祭』 靖国神社国営化阻止北海道キリスト教連絡会
- (3) 『知るや元号知らずや即位・大嘗祭』
国民文化会議編 一九八九
- (4) 『きれいさっぱりてんのういらない値下げ大処分!』
日本基督教団靖国委 一九八九
- (5) 『天皇問題について』
日本キリスト改革派 一九八九
- (6) 『国家宗教とクリスチャン』
いのちのこことば社 一九八八
- (7) 『日本の習俗とキリスト者』
いのちのこことば社 一九八九
- (8) 『靖国問題からひらける福音宣教の地平』
日基教会靖国問題委 一九八八

―即位・大嘗祭に備えて―

そのとき教会は…

パートII

初版 一九九〇年一月七日

第二版 一九九〇年二月二〇日

編集・発行 日本バプテスト連盟

☎一六〇

東京都新宿区新宿

七一二六一二四

☎二〇三一一二六六

印刷 榑はましん

本体価格 三〇〇円